

歴史ロマンに包まれて

4月23日、うらかな春の日の中、歴史国道イベントが開催されました。
多くのイベント参加者が、源平の歴史に思いを馳せながら八重桜が咲き誇る北陸道俱利伽羅峠を散策しました。



(写真：俱利伽羅峠山頂から源平の郷埴生口に向けて散策する参加者たち)



目次

当初予算・補正予算の概要 ……	2	委員会報告・議長交際費 ……	11
審議経過 ……	2	閉会中委員会開催状況 ……	12
特別委員会の設置等 ……	3	次回議会日程等 ……	13
審議議案・議員別賛否状況 ……	4~5	会務報告・編集後記 ……	14
代表・一般質問 ……	6~10		

平成29年度予算可決

さらなる躍進 おやべの魅力ふくらむ積極予算

3月3日から23日までの21日間を会期として3月定例会を開会しました。市長から平成29年度一般会計及び各特別会計予算、平成28年度一般会計及び特別会計補正予算、条例制定と条例改正、専決処分事項の承認など議案28件、議員から議員提出議案1件が提案され、それぞれ原案のとおり可決・同意等しました。また、議員派遣を可決しました。

◎ 当初予算の概要

会計名	予算額	伸率
一般会計	150億7,040万円	3.4%
公共用地先行取得事業特別会計	1億4,850万円	△ 3.2%
国民健康保険事業特別会計	33億2,380万円	△ 6.8%
後期高齢者医療事業特別会計	8億7,950万円	7.4%
下水道事業特別会計	27億 50万円	16.3%
農業集落排水事業特別会計	1億7,590万円	4.3%
東部産業団地事業特別会計	1億2,620万円	△ 0.9%
水道事業会計	10億1,122万円	△ 14.3%
合計	234億3,602万円	2.3%

*当初予算の詳細は、「みんなで考えよう おやべの予算」をご覧ください。

3月定例会の審議経過

- 3日 本会議（提案理由説明）
全員協議会
- 6日 議案調査日
- 7日 議案調査日
- 8日 議案調査日
- 9日 議会運営委員会
本会議（代表・一般質問）
- 10日 本会議（一般質問）
全員協議会
- 13日 予算特別委員会
- 14日 予算特別委員会
- 15日 予算特別委員会
- 16日 民生文教常任委員会
産業建設常任委員会
- 18日 総務常任委員会
- 21日 駅周辺整備特別委員会
人口対策等特別委員会
- 22日 議案調査日
- 23日 議会運営委員会
委員長会議
全員協議会
本会議（質疑・討論・表決他）

◎ 補正予算の概要

議案第9号 平成28年度小矢部市一般会計補正予算（第5号）

補正額 △1億7,472.6万円 累計予算額 155億2,081.5万円

《主な事業》

- ・サイクリングターミナルリノベーション計画事業 9,440 万円
- ・森林総合管理センター稲葉山山頂休憩所リノベーション計画事業 3,240 万円
- ・クロスランドおやべふれあいハウスリノベーション計画事業 4,320 万円
(上記 地方創生拠点整備交付金事業)
- ・庁舎整備基金積立金 3,000 万円
- ・社会資本整備総合交付金事業費の減 △3億2,902.9万円
- ・災害復旧事業関係費の減 △7,106.2万円

議案第10号 平成28年度小矢部市下水道事業特別会計補正予算（第1号）

補正額 △1億 204.4万円 累計予算額 22億2,005.6万円

- ・社会資本整備総合交付金事業費等の減 △1億204.4万円

議案第11号 平成28年度小矢部市水道事業会計補正予算（第1号）

収益的収入補正額 △ 103.6万円 累計 6億5,564.4万円

資本的収入補正額 △1,602.2万円 累計 1億8,757.8万円

特別委員会の設置

特定の付議事件を審査又は調査するため、次の特別委員会を設置しました。

◎予算特別委員会

平成29年度当初予算案を審査するため、予算特別委員会（委員長 中田正樹・副委員長 中野留美子）を設置しました。

3月13日から15日までの3日間、一問一答方式による活発な議論が行われ、採決の結果、全8議案を原案のとおり可決しました。

◎公共施設再編特別委員会

公共施設の再編に関して必要な事項の審議を行うため公共施設再編特別委員会を設置しました。

委員長 石田義弘
副委員長 福島正力
委員 中野留美子

藤本雅明 加藤幸雄
嶋田幸恵 中田正樹
砂田喜昭

◎交通対策特別委員会

総合交通対策に関して必要な事項の審議を行うため交通対策特別委員会を設置しました。

委員長 沼田信良
副委員長 吉田康弘
委員 山室秀隆

白井 中 義浦英昭
宮西 佐作 尾山喜次

特別委員会の廃止

次の特別委員会を廃止しました。

◎駅周辺整備特別委員会

平成26年9月16日に当委員会を設置し、活動を実施してきました。

石動駅の周辺整備に関する数多くの課題について調査・審議を重ね、施設や新図書館の利用者の利便性の向上が図られることとなりました。

現在、石動駅周辺整備工事が進められており、方向性もある程度定まったことから、当委員会を廃止しました。

◎人口対策等特別委員会

平成26年9月16日に当委員会を設置し、活動を実施してきました。

小矢部市の人口対策について調査・審議を重ね、年間を通しておやべルネサンス総合戦略における施策の点検や評価を行ってきました。

P D C Aサイクルの導入により、人口対策に向けた施策の方向性がある程度定まったことから、当委員会を廃止しました。

決 議（議員提出）

地方自治法第112条及び会議規則第14条の規定により提出し決議しました。

高齢者の交通死亡事故の防止に関する決議

悲惨な交通事故の根絶は、市民すべての切実な願いである。

富山県においては、昨年、人身事故件数、負傷者数ともに16年連続で減少し、死者数も前年より10人少ない60人と減少したが、このうち高齢者は41人と全体の68.3%を占めており、高齢者が犠牲となる割合が依然として高い状況にある。

本市においては、交通安全協会等の関係機関・団体と連携し、各種の交通安全対策を推進した結果、昨年、人身事故件数、負傷者数ともに過去10年で最低を記録した。

しかし、人身事故の当事者となる高齢者は、過去10年、毎年45人前後で推移しているが、この割合は昨年初めて44.8%に達し、人身事故のほぼ2件に1件で高齢者が当事者となっている。

超高齢社会の到来というかつて経験したことの無い時代を迎え、高齢者の交通死亡事故は、高齢者の歩行時にも運転時にも発生しており、市民一人ひとりが、今一度交通安全の基本を再確認することや、高齢者に対する交通安全教室等を通じた交通ルールの普及啓発が重要である。また、高齢者を地域全体で見守る活動や高齢者にやさしい交通環境づくりが必要である。

よって、本議会は、市を挙げての高齢者の交通死亡事故を防止する実効性のある取り組みを強力に推進し、安全で安心な小矢部市の実現を期すものである。

以上、決議する。

平成29年3月23日

小矢部市議会

3月定例会で審議された議案等・議員別賛否状況

(賛否) ○：賛成 ×：反対 -：表決不参加

区 分 (主な内容)		議決結果	中野留美子	山室秀隆	加藤幸雄	義浦英昭	吉田康弘	藤本雅明	白井中	福島正力	中田正樹	石田義弘	嶋田幸恵	沼田信良	中西正史	尾山喜次	砂田喜昭	宮西佐作	
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
当初予算	議案第1号	平成29年度小矢部市一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第2号	平成29年度小矢部市公共用地先行取得事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第3号	平成29年度小矢部市国民健康保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第4号	平成29年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第5号	平成29年度小矢部市下水道事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第6号	平成29年度小矢部市農業集落排水事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第7号	平成29年度小矢部市東部産業団地事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第8号	平成29年度小矢部市水道事業会計予算 (予算の概要は2ページを参照ください)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算	議案第9号	平成28年度小矢部市一般会計補正予算(第5号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第10号	平成28年度小矢部市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第11号	平成28年度小矢部市水道事業会計補正予算(第1号) (予算の概要は2ページを参照ください)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の制定 改廃	議案第12号	小矢部市中小企業の振興及び小規模企業の持続的発展の促進に関する基本条例の制定について ・中小企業の振興と小規模企業の持続的発展の促進に関し、基本理念及び市の責務や中小企業者その他の関係者の役割等を明らかにし、中小企業の役割の重要性について認識を共有するため、条例を制定するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第13号	小矢部市鳥獣被害対策実施隊設置条例の制定について ・農林業に係る有害鳥獣被害に対する防止策のさらなる推進に向け、小矢部市被害防止計画に基づく捕獲、防護柵の設置など実践的活動を行う鳥獣被害対策実施隊を設置するため、条例を制定するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第14号	小矢部市農業委員会の委員等に関する条例の制定について ・農業委員等に関する法律が改正され、農業委員の選出方法が公選制から市町村長が議会の同意を得て任命する制度へ改正されたこと、「農地等の利用の最適化促進」が農業委員会の必須業務とされたことに伴い、条例の新規制定及び関係条例の整備(廃止)を行うもの。 【廃止される関係条例】 ・小矢部市農業委員会の選挙による委員の定数に関する条例 ・小矢部市農業委員会委員の選挙区及び各選挙区において選挙すべき委員の定数に関する条例 ・小矢部市農業委員会の選任による委員の議会推薦委員の定数に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案第15号	小矢部市個人情報保護条例の一部改正について ・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、条例の一部を改正するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長は表決に加わりません

3月定例会で審議された議案等・議員別賛否状況

(賛否) ○：賛成 ×：反対 -：表決不参加

区 分 (主な内容)		議決結果	中野留美子	山室秀隆	加藤幸雄	義浦英昭	吉田康弘	藤本雅明	白井中	福島正力	中田正樹	石田義弘	嶋田幸恵	沼田信良	中西正史	尾山喜次	砂田喜昭	宮西佐作	
条例の制定改廃	議案第16号	小矢部市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について ・地方公務員の育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部改正に伴い、条例の一部を改正するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
	議案第17号	小矢部市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について ・地方公務員の育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部改正に伴い、条例の一部を改正するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
	議案第18号	小矢部市税条例等の一部改正について ・平成31年10月1日に消費税率が引き上げられることに伴い、地方税法が改正されたため、条例の一部を改正するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
	議案第19号	小矢部市国民健康保険税条例の一部改正について ・平成28年度税制改正に伴う地方税法の改正により、国民健康保険税の基礎課税分及び後期高齢者医療支援分の賦課限度額が引き上げられたことに伴い、条例の一部を改正するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
	議案第20号	小矢部市営バスの設置及び管理に関する条例の一部改正について ・満75歳以上の高齢者等の移動手段の確保による積極的な社会参加支援及び公共交通の利用促進を図るため、条例の一部を改正するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
	議案第21号	小矢部市ひとり親家庭等の医療費助成に関する条例の一部改正について ・児童福祉法の一部改正により、条例で引用している条文の構成が変更されたことに伴い、条例の一部改正を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
その他の	議案第22号	小矢部運動公園体育施設条例の一部改正について ・小矢部運動公園小矢部野球場のスコアボードを更新したことに伴い、使用料の改定を行うため、条例の一部を改正するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
	議案第23号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について ・岩尾滝くつろぎ交流館の屋上防水工事及び外壁改修工事に要する費用が老朽化の進行等により当初の見積額を上回ったことにより辺地総合整備計画の変更を行うもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
	議案第24号	工事請負契約の締結について ・小矢部市市民体育館耐震補強及び大規模改修建築主体工事の請負締結を行うもの。契約金額：324,000,000円	原案可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○			○	○	○
	議案第25号	市道の路線認定について ・市道2路線を認定するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
	議案第26号	市道の路線変更について ・市道5路線の始点・終点を変更するもの。	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○
同意	同意第1号	小矢部市農業委員の任命の要件緩和に係る同意について ・農業委員の任命要件の緩和を行うもの。	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	
専決承認	承認第1号	平成28年度小矢部市一般会計補正予算（第4号）（2月16日専決） ・除排雪経費不足が見込まれたため、必要額の増額補正を行ったもの。	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	
議員提出議案第1号	高齢者の交通死亡事故の防止に関する決議について (決議の内容は3ページを参照ください)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	

議長は表決に加わりません

◎平成29年度予算の編成方針について
 ◎公共施設等総合管理計画について
 ◎小矢部政経連合会が目指す官民連携について

会派「誠流」
 よしだ 吉田 康弘 議員



◎平成29年度予算の編成方針について

【質問】 本市の一般会計予算は、人口減少が問題視されている状況にも関わらず、年々その規模が拡大されており、平成29年度予算は5年前に比べ約30億円予算規模が拡大されている。また、地方債残高も過去最大となっており、健全財政の維持という観点から大きな懸念を持つ。この件に関して当局の見解を問う。

また、市内には限界集落が18集落あり、その中には、高齢化率が70%を超える集落も複数存在している。これら疲弊する限界集落に対し、どのように施策を展開していくのか。

【市長】 新年度予算は石動駅舎、南北自由通路など、石動駅周辺整備事業が要因となり、28年度を上回る規模となったものである。過去最大の予算規模となったが、国・県支出金等の活用、地方交付税算入率の高い有利な市債の借入れを行うなど、将来の実質負担が大きくなるまいよう、健全財政の維持に十分配慮して予算編成を行っている。

代表質問

地方債残高については、実質的な地方交付税である臨時財政対策債が含まれており、償還に要する費用は後年度の地方交付税で措置されるものである。これらについて想定した上で財政計画を立てており、今後も健全財政を堅持したいと考えている。

また、限界集落の対応については、新年度に限界集落の実態調査を実施する予算を計上しており、市内の限界集落の課題を洗い出し、今後の対策につなげていきたいと考えている。

◎公共施設等総合管理計画について

【質問】 昨年12月に小矢部市公共施設等総合管理計画の素案が市当局から議会に示され、本年2月に議会としての意見を取りまとめた「小矢部市公共施設等総合管理計画に関する意見書」を議長から市長へ手渡したところであるが、公共施設等総合管理計画に関する今後の予定について伺う。

また、この意見書では、中学校を市で1校となる姿を記載しており、統合対象となった学校

やその土地を今後どのように利用していくか論じる必要があると考える。次なる課題は公共施設再配置計画の策定と余剰となった施設の取扱いである。この件について見解を問う。

【市長】 市議会から提言いただいた意見書の内容を十分勘案するとともに、パブリックコメント等を踏まえて計画案を示したいと考えている。新年度には公共施設等の再編方針を策定する経費を予算に計上しており、再編方針について具体的に検討し、策定していきたい。

また、統合により用途廃止となる施設については、基本は解体処分であると考えているが、地域への譲渡、あるいは民間への売却等も含めた活用についても検討していきたいと考えている。

◎小矢部政経連合会が目指す官民連携について

【質問】 小矢部市内において政治・経済の分野で活動する団体が一体となり、小矢部市発展の具現化を目指すことを目的とした「小矢部政経連合会」が設立さ

れた。地方創生に向けて官民連携を検討すべき時であると考えられる。小矢部政経連合会の今後の活動について、どのような期待を持っているか。

【市長】 小矢部市の政経団体が揃う今回の小矢部政経連合会の発会は、今後の本市発展の大きな原動力になるものと期待をしている。本市は、東部産業団地事業に続き、石動駅周辺整備事業を進めているが、この二つのプロジェクトは、行政主体の事業で完結するものではなく、そこから導かれる民間活動への環境整備であり、起爆剤となり得るものと考えている。

本市も政経連合会の一翼を担う者として、しっかりと協力をしていきたい。



議会から市当局へ提出した意見書

3月定例会の代表一般質問の詳細については市議会ホームページで公開している会議録をご覧ください。(6月頃更新予定)



◎インバウンドマーケット、拡大による対応と取り組みについて



白井 中 議員

質問 本年2月に市長が自ら台湾出向宣伝を行ったが、目標は達成されたか。

市長 今回は台湾の方に本市を知ってもらったことが一番の目標であった。台湾の旅行会社やアウトレットモールでの観光宣伝を通して、台湾の方に関心を持ってもらえたものと確信している。

質問 本市におけるインバウンド*の実態と、本市の観光におけるインバウンドの位置づけと誘致の捉え方について当局の考えを伺う。

企画政策部長 本市のアウトレットモールや観光地への来訪者は台湾の方が多いものと考えている。引き続き台湾での出向宣伝を実施し、誘客の実績を積み、将来的には台湾以外からの誘客にも努めたい。

質問 中部9県を南北に結ぶ観光ルートの昇龍道に入っていないとインバウンドは期待できない。この対策について当局の見解を伺う。

企画政策部長 現在、協議会が作成するパンフレット等には本市は紹介されていない



2月に実施した台湾での出向宣伝

が、今後、本市の観光資源を磨き上げて、掲載に向けて働きかけ、インバウンドに繋がるようアピールしたい。

質問 インバウンド誘致のためには、呉西圏域での連携強化を図るとともに、稲葉山中長期ビジョン計画をできるだけ早め、アウトレットモールや市内観光地を点から線、線から面に繋げなければならぬと考える。当局の見解を伺う。

企画政策部長 集客力のあるアウトレットモールの強みを生かし、本市の観光地が呉西圏域の観光コースに取り込まれるよう働きかけたい。本市には、台湾の観光旅行者が好む温泉、雪遊び、和牛が揃っており、これらを積極的にアピールして、誘客促進に努めていきたい。

◎学校図書室の環境整備と利活用について
◎スポーツ振興について
◎情報通信技術(ICT)と地域医療体制について



加藤 幸雄 議員

質問 新しい図書館には、三世代で交流できるような配慮や、利便性への配慮が望まれるが、当局はどのように考えているか。

教育委員会事務局長 親子が楽しみながら本に触れ合える「こどもコーナー」等を配置し、児童が利用しやすい環境整備を図る予定である。今後、様々な世代の方々に利用していただけるような企画等を検討していきたい。

質問 東京オリンピックに向け、ホッケー等のスポーツを通じて本市の知名度を向上させる考えはないか。

教育委員会事務局長 ホッケーをはじめ、様々な競技で本市出身の選手が輩出されるよう選手強化等の施策を推進することで、本市を広くアピールできるように努めたい。

質問 スポーツ人口を増やす施策についてどのように考えているか。

教育委員会事務局長 スポーツ施設のエステイバルや小矢部陸上競技場の夜間無料開放を継続するとともに、各種スポーツ体験会の開催やスポー

ツ情報発信サイトを新たに開設するなどにより、スポーツ人口増加に努めたい。

質問 教職員の事務負担軽減のためにICTを活用するなどの考えはないか。

教育長 市内全小中学校で平成30年度の本格稼働を目指し、児童・生徒の情報を効率的に管理する「統合型校務支援システム」の導入を進める予定としている。

質問 北陸中央病院で新しく整備される事業継続計画の内容はどのようなものか。

民生部長 災害時等において3日間、業務を稼働・継続するために、非常用発電機増設等の各種設備の整備を行うことにより、電気や上水道、燃料等のライフラインを二重構造として、病院の重要業務の維持・継続及び患者の受け入れを可能にするものと聞いている。



小矢部陸上競技場 夜間無料開放

*用語解説 「インバウンド」…… 外国人の訪日旅行

- ◎市長が目指す「まちづくり」とは
- ◎観光推進事業について
- ◎まちなか等振興事業について
- ◎稲葉山展望台整備について
- ◎小矢部市における女性職員の活躍の推進に関する特定事業
主行動計画について



嶋田 幸恵 議員

質問 人口減少と高齢化が進む現状において、今後どのようにまちづくりを進めるのか。

市長 おやベルネサンス総合戦略等に掲げた各種事業を展開し、人口減少に歯止めをかけたい。これからは人口が減少してもまちの活力を維持するための戦略が求められており、将来を見据えた施策を推進したい。

質問 まちなかメルヘン化構想の進め方について伺う。

企画政策部長 石動駅前から商工会前までの通りについてメルヘンや歴史文化をテーマとした街並みの整備を目指し、調査を進めている。

質問 小矢部市まちなか等振興事業（空き店舗助成）の助成後の追跡の状況について伺う。

企画政策部長 新規出店の増加や市街地の店舗集積が進んでいることなどが確認でき、アウトレット来訪者をまちなか商店街等へ誘客するための素地は着実に調っていると考えており、事業後の分析や追跡を行うこと

後のまちなか等の活性化に生かしていきたい。

質問 メルモモちゃんのモニュメントが稲葉山で整備されることになり、メルギューくんも揃って配置されることになった。しっかりと周知すべきではないか。

企画政策部長 モニュメントが完成したあかつきには、2人の状況等についてしっかりと周知をしていきたい。

質問 本市の女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画の進捗状況を伺う。

総務部長 女性職員を対象としたリーダー研修会を実施するなどにより、女性職員の活躍を推進するとともに、国の指針に従い、女性採用比率等の7項目の数値目標を定めている。平成28年度では平成27年度を概ね上回っており、引き続き数値目標の実現に向けて着実に取り組んでいきたい。



稲葉山展望広場のメルギューくん

- ◎小矢部市の魅力、人づくりについて
- ◎公共施設マネジメントについて
- ◎定住、移住、交流について



藤本 雅明 議員

質問 本市では、小矢部市の魅力を教えるため「ふるさと教育」を実施しているが、地域おやべっ子教室や小中学校での取り組み内容について伺う。

質問 東京都府中市では、進行管理シートを用いて公共施設マネジメントを進め、公共施設再配置に取り組んでいたが、本市でもこれを取り入れ公共施設再配置に取り組んでもらいたいと考えるが、当局の見解を伺う。

教育長 地域おやべっ子教室では、各公民館において郷土の歴史や文化を学習しており、小中学校では、各校でそれぞれの地域の歴史文化に留意しつつ、ふるさとの歴史、文化、自然、先人の足跡についての学習などを実施しており、小学校では本年度全学年平均で163時間、同様に中学校では69時間実施している。今後とも継続したいと考えている。

総務部長 公共施設再編の取り組みの進捗を計る上で、施設類型毎あるいは施設毎に短期の目標や取り組み結果をまとめた進行管理シートを作成していくことは、公共施設マネジメントを進めていく上でも効果が高いと考えられ、導入について、今後検討していきたい。

質問 未来を担う小学校の児童が政治への関心を深め、市の将来について考え、社会参画への態度や意欲を養うことを目的とした「子ども議会」が全国各地で開催されているが、子どもたちの未来のために本市でも取り組むことが望まれる。当局の見解を伺う。

教育委員会事務局長 子ども議会に参加する児童や学校現場



平成24年度に実施された小学生による議場見学の風景

※その他、次の質問がありました。
「定住、移住、交流について」

- ◎学校運営について
- ◎オリンピック合宿誘致について
- ◎農業施設整備について
- ◎高齢社会の対応について



石田 義弘 議員

質問 小学校では外国語教科が新設され、授業時間数が増加し、それに伴い、教職員の負担が増えることが予想されるが、それに対する支援策や対応についてどのように考えているか。また、教職員の多忙解消に向けた教育現場の実態把握は行っているか。

教育長 外国語の指導に当たり、小学校の教員の指導力が必要となることから、文部科学省から示される具体的方策を注視しているところである。教育現場の実態把握については、多忙解消の観点からも必要なことであると認識しており、調査方法等について早急に研究し実施したい。

質問 オリンピックの合宿誘致に向けて、県営の体育施設を本市に誘致する考えはないか。また、本県や本市との交流が活発になりつつあるインドやベトナムなどの外国チームの合宿誘致を行う考えはないか。

市長 県では新規体育施設の整備計画がないことから、

※その他、次の質問がありました。
「高齢社会の対応について」

東京オリンピックまでの実現は困難であると認識しているが、次のオリンピックに向けて、県営ホッケー場誘致について要望していきたい。また、外国チーム合宿誘致については、正式に参加国が決定され次第、関係団体を通じて積極的にアプローチしていきたい。

質問 中山間地域における農業の課題と本市の方向性について、当局の見解を問う。

産業建設部長 地形的な制約などから、農業生産に対する労力の増加や、後継者の不足が課題であると認識している。さらに、更新が必要な土地改良施設が多く存在している。農地の集約と作業の効率化を図り、地区関係者と協議を重ねながら地域農業の担い手づくりを実施していきたい。



中山間地域の農地

- ◎メルヘン米の販売促進について
- ◎地域林業の活性化について
- ◎健康ポイントで健康寿命延伸について



山室 秀隆 議員

質問 メルヘン米の消費拡大を図るため、市内小中学校の給食で消費されているメルヘン米の量と、市内飲食店で「メルヘン米使用の店」の看板を掲げている店舗数と消費量について伺う。

産業建設部長 平成28年度における市内小中学校でのメルヘン米の消費量は28.4トンである。また、該当飲食店数は6店舗、消費量は年間約13トンである。

質問 市内企業での社員食堂におけるメルヘン米の消費状況について伺う。

企画政策部長 該当する統計データがないため、消費状況等は把握できなかったが、消費拡大に向けて、関係機関と連携を密にし、販路拡大を進めたい。

質問 統合こども園の整備に当たり、基本設計等の特記仕様書に、地域材の利用促進を図る事項を記載し、林業の活性化を図る考えはないか。

民生部長 木材の使用を想定しており、設計業者決定後は、資材の調達期間及び

求められる性能・品質等を総合的に勘案しながら、地域材の使用について打ち合わせしたいと考えている。

質問 特定健診の受診率と受診の有無による医療費の状況について伺う。また、特定健診の受診者に健康ポイントなどのインセンティブ(特典)を付与するなど、受診を促す考えはないか。

副市長 受診率は近年では50%前後で推移しており、やや増加傾向にある。また、国保被保険者の年間医療費では、特定健診の受診者と未受診者では未受診者の医療費が大きく上回っている傾向にある。健康ポイントの導入は、呉西6市での連携事業で検討されているほか、本市としても導入検討のための予算が計上されており、効果的な事業構築に向けて検討していきたい。



「メルヘン米使用の店」の看板

一般質問

- ◎再生可能エネルギー活用基本条例の制定を求める
- ◎教師の多忙化解消について
- ◎第2子保育料の無料化について
- ◎公共施設のあり方について
- ◎マイナンバーについて



砂田 喜昭 議員

質問 再生可能エネルギー活用基本条例を制定し、再生可能エネルギーを基本としたまちづくりを進めていただきたい。

市長 再生可能エネルギーを活用したまちづくりを進める必要があると考えており、市の役割や責務を明確にして進めていきたい。

質問 教師の多忙化解消に向けて実態把握が必要であるが、教職員の一番早い出勤時間と一番遅い退校時間について伺う。

教育長 最も早い出勤時間は午前3時30分で、部活動の県大会に合わせて早く出勤したものであり、最も遅い退校時間は午前0時30分で、学期末の成績等の校務事務処理のために遅く退校したもので、1日平均12時間近い勤務実態であった。

質問 多忙化解消のためには、少人数学級の実現が最も有効だと考える。国、県に働きかけ、対処いただきたい。

教育長 富山県都市教育長会等を通じて、引き続き県や国に要望を行うとともに、

多人数学級支援講師やスタディメイトの配置に取り組み、学びの場に適した学級運営の支援を継続したい。

質問 第2子保育料の無料化に踏み出してはどうか。また、そのために必要な財源はどのぐらいであるか。

民生部理事 本市では、国に合わせた軽減措置を行う予定であり、これを超え、全ての第2子を無料化する場合は年額8千800万の一般財源が必要である。

質問 本市では全ての小・中学校の耐震補強工事が完了しており、向こう30年間、統廃合せずに済む道を探ることも大切ではないか。

教育長 総合教育会議において協議・検討を重ね、小中学校統廃合審議会の答申等を踏まえ、小学校は3、4校、中学校は1校への統合を含めた検討を進めることとされたところである。



稲葉山にある風力発電設備

- ◎石動駅新図書館について
- ◎子供達をとりまく環境改善について
- ◎不法投棄ゼロのまちづくりについて



中野留美子 議員

質問 図書館に置く雑誌の購入費を企業などに負担してもらおうかわりに、雑誌にかけるカバーに広告を掲載する雑誌スポンサー制度を導入して図書館の経費を削減する考えはないか。

企画政策部長 この制度は、図書購入費の有効活用や企業による社会貢献などの面でメリットがあると考えている。他市での実績を参考に、調査研究していきたい。

質問 いじめ抑止のために知恵や情報を共有し、話し合い、それを推進するための第三者機関の新設を望むが、当局の見解を問う。

教育委員会事務局長 第三者機関がどのような役割と権限を有し、誰が構成員になるかなどについて明確な基準が必要である。特に、個人情報保護の観点から慎重な対応が求められる、多角的に調査研究していきたい。

質問 デジタル認知症*は、若い人ほど深刻な症状になり、未発達な脳である子どもほど影響を受けやすいとされている。このようなデ

ジタル認知症やその予備軍の児童などに関して把握しているか。

教育委員会事務局長 現在、本市の小・中学校において、該当者の報告は受けていないが、調べ物等にスマートフォンやパソコン等を使用する機会が増えつつあり、今後、必要に応じて、発症を防ぐための家庭への啓発活動等を検討していきたい。

質問 不法投棄防止のための監視カメラの貸し出し条件やその周知方法について伺う。

民生部長 監視カメラを1台購入する予定としており、設置に当たっては、事前に警察や地元自治会と協議を行い、設置する予定である。周知については、ホームページや市報等を通じて行っていく考えである。



不法投棄防止看板

*用語解説

「デジタル認知症」

…… スマートフォン等のデジタル機器に頼り切った生活することで、記憶力や集中力、注意力、計算能力が著しく低下し、生活に支障を来してしまう症状のこと。

委員会報告

定例会の会期中に開催された委員会審査の過程において、市当局に対し、次の意見がありました。

決算特別委員会

一点目は、大型予算を編成されたが財政の健全化に十分留意すること。また、予算の執行にあたっては、職員配置の適正化を図り、スピード感を持って取り組むこと。

二点目は、有事・災害時の安全対策に万全を期するため、有事への対応強化、及び防災教育・防災訓練の充実に努めること。

三点目は、アウトレット及び駅周辺の整備については、周辺環境の変化に配慮し、交通安全対策に早急にかつ、しっかりと取り組むこと。

四点目は、公共交通機関の利用促進に繋がるよう、運賃、運行ダイヤ、駐車場の確保等、利便性の向上に努めること。

五点目は、公共施設等の再配置計画を早急に策定すること。また、策定にあたっては、統合等により発生する空き施設を有効に利用し、無駄のない計画とすること。

六点目は、旧中小企業大学校候補地の具体的な活用策を検討すること。

七点目は、空き家対策においては、所有者の意向調査を実施し、スピード

イーの問題の解決を図ること。
八点目は、津幡から芹川までの国道8号4車線化の早期事業化に努めること。

九点目は、稲葉山中長期ビジョン計画については、牧場経営の健全化、安定化に繋がる、具体的かつ実現可能な計画とすること。また、市内農林水産業のさらなる振興を図ること。

十点目は、定住促進と子育て支援策の充実、交流人口の増加と市内での消費喚起、「義仲・巴」大河ドラマ化、東京オリンピックに向けての選手強化等、多くの取り組むべき課題があるが、目標設定をし、事業効果を十分に勘案し、実施後の検証をしっかりと行うこと。

総務常任委員会

一点目は、年度末を迎えるにあたって、今年度執行された予算の検証と精査を行い、新年度予算の健全な財政運営に繋げること。

二点目は、防災について、小矢部市国民保護計画の変更が行われたが、災害対策基本法の改正に伴う「災害時要援護者」から「要配慮者」への用語の変更も含めて、避難誘導を行う場合に必要不可欠な変更内容であることから広報やケーブルテレビ等あらゆる伝達手段を使って市民に周知すること。

災害時においては、安全な場所へ少しでも早く避難する必要があるため、大規模誘客施設等の滞在者にも、分かりやすい方法で誘導ができるように、

速やかに対策を講ずること。
また、消防団について、勤務地等の消防団への加入も可能になったことから、分団での勤務地入団者と地域の消防団員が協力体制をとりながら、入団促進を進めること。

産業建設常任委員会

一点目は、稲葉山牧場の経営改善について、市では稲葉山牧場の運営において、多額の赤字が発生しており、一般会計から補填を行っている状況にある。現在作成中の稲葉山中長期ビジョン計画において、稲葉山牧場の運営に係る各種課題を解決し、経営基盤の強化を図り、十年後には一般会計からの補填を受けず事業運営できるように計画を策定し、自立した牧場運営に向けた取組を推進すること。

二点目は、特定空き家対策について、そのまま放置すれば倒壊等につながり保安全危険となるおそれのある特定空き家は、現在、市内には十八軒あり、人口減少の進展に伴い、今後さらに増え続けることが予想される。特定空き家の解消に当たっては、効果的な施策を推進し、スピード感を持って対策に取り組むこと。

民生文教常任委員会

一点目は、学校教職員の多忙化は深刻な問題であることから、しっかりと

現状を把握し、教職員の資質向上はもとより、多忙化の解消に向けた環境整備に取り組むこと。

また、突発的な休職者の代替職員についても、早期に確保ができるよう、県教育委員会へしっかりと要請していくこと。

二点目は、統合こども園基本構想が策定され、平成三十一年の開園に向け進捗しているが、今後のスケジュールや設計等に関しても、適宜、市民や議会等に報告すること。

また、建設予定地周辺の交通環境の整備や通園時の安全対策についても、関係機関と連携し、十分な対策を検討すること。

三点目は、放課後児童クラブについては、利用者の意見等を把握し、適正な受け入れ態勢を整備していくこと。

平成28年度 議長交際費支出状況

平成28年4月～平成29年3月 (単位:円)

区分	件数	金額
1 慶弔・見舞費	33	647,640
① 御祝・寸志	13	166,600
② 激励金	10	206,000
③ 見舞・香典	10	275,040
2 協賛費	25	93,078
3 会費・懇談会費	31	255,479
4 その他	14	112,740
合計	103	1,108,937
平成28年度予算額		1,400,000
執行率		79.21%

※小矢部市議会のホームページからもご覧になれます。

閉会中委員会開催状況

総務常任委員会

2月1日に所管事項調査として、委員会を開催しました。

*市当局からの報告事項

◎小矢部市地域防災計画の修正について

関東・東北豪雨災害の教訓を踏まえて国の防災基本計画が修正されたことに合わせて、小矢部市地域防災計画について必要な事項の修正を行うとの報告がありました。

*所管事項について、委員から意見がありました。

・勉強会を通じて市民の防災知識を向上させる等の仕組みを構築して欲しい。

産業建設常任委員会

2月10日に所管事項調査として、委員会を開催しました。

*市当局からの報告事項

◎平成28年度道路除雪の実施状況について

2月6日現在の道路除雪の実施状況について報告がありました。

・除雪日数 7日

(うち市内一斉除雪 3回)

・当初予算額 1億円

執行状況 約8千2百万円

◎台湾出向宣伝「二一ハオ・台湾！ようこそOYABEへ」について

2月17日～19日にかけて、台湾から本市への誘客促進を図るため、三井アウトレットパーク台湾林口でのPR活動や、台北市内旅行会社訪問プロモーション活動を行うとの報告がありました。



三井アウトレットパーク台湾林口でのPR活動風景

民生文教常任委員会

2月10日に所管事項調査として、委員会を開催しました。

*市当局からの報告事項

◎おやべde再会事業の実施結果について

1月3日におやべde再会「10年後の成人式・35歳同窓会」が市農村環境改

善センターにおいて開催され、その実施結果の報告がありました。



おやべde再会事業(10年後の成人式)

◎新図書館整備事業に係る中間報告について

利用者の動線等の改善を図るために平面図の変更を行ったとの中間報告と今後の予定についての報告がありました。

駅周辺整備特別委員会

2月8日に所管事項調査として、委員会を開催しました。

*市当局からの報告事項

◎小矢部市立地適正化計画の策定に係るパブリックコメント及び住民説明会の実施について

都市機能の集約と公共交通ネットワークの充実・連携等により、「ネットワーク型コンパクトシティ」を目指すための計画を3月に策定するとの報告がありました。あわせて、計画策定に向けたパブリックコメントと住民説明会の実施状況及び今後の予定について報告がありました。

人口対策等特別委員会

2月1日に所管事項調査として、委員会を開催しました。

*市当局からの報告事項

◎定住促進施策による効果について

国の統計等で使用される「夫婦、子ども2人の4人世帯」の標準世帯が転入した場合、1世帯当たり、年間約68万円の歳入の増加に繋がる試算であるとの報告がありました。

◎「おやべde再会」対象者への定住関連アンケートの実施結果について

1月3日に開催された「おやべde再会 10年後の成人式・35歳同窓会」において実施した、定住関連アンケートの取りまとめ結果について報告がありました。

■ 市外からの行政視察

小矢部市議会では、全国各地の議会関係者の行政視察を受け入れています。

(平成28年12月21日～平成29年3月2日まで)

年月日	視察来庁市町村議会 (委員会・会派)	人員(人)		視察内容
		議員	随員	
29. 1. 23	長野県塩尻市議会 (議会運営委員会)	6	2	・おやべ型1%まちづくり事業について

6月定例会の日程(予定)

9日(金) 10時 本会議(提案理由説明)

全員協議会

12日(月)

議案調査日

13日(火)

議案調査日

14日(水)

議案調査日

15日(木)

9時 議会運営委員会

10時 本会議(代表・一般質問)

16日(金)

10時 本会議(一般質問)

19日(月)

10時 民生文教常任委員会

14時 産業建設常任委員会

20日(火)

10時 総務常任委員会

21日(水)

10時 公共施設再編特別委員会

14時 交通対策特別委員会

22日(木)

議案調査日

23日(金)

10時 議会運営委員会

委員長会議

13時 全員協議会

15時 本会議(質疑・討論・表決)

※ピンク色の文字はケーブルテレビで生放送予定です。
(当日午後7時とその週の午後6時から再放送予定)
録画映像はインターネットにて配信を行います。

※市議会では、市民の皆様のお聴きをお待ちしております。
詳細については、市議会のHPをご覧ください。

録画映像インターネット配信

ご存じですか。

小矢部市議会のホームページでは、より多くの皆さんに、定例会や臨時会の本会議をご覧いただけるよう、本会議の録画映像を配信しています。

録画映像は、本会議開催日のおおむね1週間後から配信しています。小矢部市議会のホームページの「議会議中継」をクリックして、ご覧ください。議会開催年や発言者で選択できます。キーワード検索も可能です。



小矢部市議会 議会議中継ページ
<http://www.gikai-web.com/dvl-oyabe/2.html>

「議会報告会」を開催します

市議会では、市民の皆さんに開かれた議会を目指して、議会報告会を開催します。市民の皆さんへ議会審議などをご報告いたしますので、ご参加をお待ちしております。

とき 平成29年6月24日(土) 午後6時30分～午後8時
ところ 小矢部市農村環境改善センター、津沢コミュニティプラザ
(同日2会場で開催)

※詳細は別途、市議会ホームページ等でご案内します。
問い合わせ 議会事務局 電話67-1760 内線322

会務報告

平成 28 年 12 月 21 日～平成 29 年 3 月 2 日まで

年月日	件名	摘要	開催地
29. 1. 5	新年挨拶回り	・富山県、県出先機関、富山及び金沢河川国道事務所、津幡町等	富山市、金沢市、津幡町他
1.10 ～11	小矢部市公共施設等総合管理計画議会検討委員会	・施設カルテに係る説明及び質疑	第二委員会室
1.17 ～18	新年挨拶回り	・県選出国會議員、市関連企業等	東京都千代田区他
1.19	小矢部市公共施設等総合管理計画議会検討委員会	・協議	第二委員会室他
1.25	議会だより編集委員会	・議会だよりNo.184について	第二委員会室
1.26	小矢部市公共施設等総合管理計画議会検討委員会	・協議及び意見集約	第二委員会室
1.31	特別交付税等陳情	・県選出国會議員、総務省等	東京都千代田区他
2. 1	総務常任委員会	・小矢部市地域防災計画の修正について報告	第二委員会室
	人口対策等特別委員会	・定住促進施策による効果額について他 1 件報告	第二委員会室
2. 6	砺波地方衛生施設組合議会定例会	・議事 平成29年度当初予算他 7 議案	高岡市
2. 7	小矢部市公共施設等総合管理計画議会検討委員会	・意見集約	第二委員会室
2. 8	駅周辺整備特別委員会	・小矢部市立地適正化計画策定に係るパブリックコメント及び住民説明会の実施について報告	第二委員会室
2.10	民生文教常任委員会	・おやべde再会事業の実施結果について他 1 件報告	第二委員会室
	産業建設常任委員会	・平成28年度道路除雪の実施状況について他 1 件報告	第二委員会室
2.15	富山県市議会議長会定期総会	・議事 平成29年度一般会計予算他 4 議案	富山市
2.16	議会運営委員会	・議会改革について	第二委員会室
	砺波地域消防組合議会定例会	・議事 平成29年度一般会計予算他 3 議案	砺波市
2.17	日中友好会富山県地方議員連盟講演会	・講演	富山市
2.21	高岡広域圏事務組合議会定例会	・議事 平成29年度一般会計予算他 4 議案	高岡市
2.22	砺波地方介護保険組合議会定例会	・議事 平成29年度一般会計予算他 4 議案	砺波市
2.23	全員協議会	・行政委員会等の会務報告	第一委員会室
	議員懇談会	・議会改革について	第二委員会室
2.24	議会運営委員会	・3月定例会提出議案について等	第二委員会室
2.27 ～28	議案説明会	・平成29年度当初予算等	第一委員会室

編集後記

昨年 4 月に熊本地震が発生し、早いもので 1 年が経ちました。

先月、議会運営委員会では、熊本県益城町へ行政視察を行い、熊本地震からの復興状況やその経過、震災に強いまちづくりに向けた取り組みなどについて伺って参りました。益城町では、街区公園の整備や幅員の狭い道路の解消などにより、震災に強いまちづくりを進める方針とのことでした。

一方、本市の状況を見ると、市本庁舎の耐震化をはじめ、災害に強いまちとなるためには、まだまだ解決すべき課題が山積している状況にあります。

市議会では、防災対策に積極的に取り組み、山積する課題を解決し、安心で安全な住みよい小矢部市を実現するため尽力して参りますので、市民の皆さんのご支援とご協力をよろしくお願いたします。

今回の「議会だより」は、平成 29 年 8 月の予定です。
(議会だより編集委員一同)